

岩津太郎親長次ハ大給源次  
郎乗元ト云、三男長親君家督  
ヲ継セ玉フ、四男ハ玄蕃允親  
房、五男ハ知恩院ノ任僧超譽、  
六男ハ刑部少輔親光、七男ハ  
左馬助長家、八男ハ右京亮張  
忠、九男ハ瀧脇ノ源二郎乗清  
トイヘリ、

親忠君大樹寺建立ノ事

親忠君ハ父信光君ノ譲リヲ受サ  
セ給ヒテ、安城ニシハシマス、生レ  
ツキ慈悲フカク、諸士民百姓マテ  
モ、常々恩徳ゾアリカタキ事ニ思  
ヒアヘリ、賤キヤモオヤモメ、獨身  
ノ者マテモ、施シテ泰ケナキ事ニ  
思ヒケリ、信光君家ヲ譲リ至ノ時、

親忠君ニ仰セ含メラレケルハ初  
テ家督ヲ續ク時ハ家久シキ家老  
奉行威勢ニ誇リ私多キユハニ親  
類ノ心モ離レ諸士民百姓モ背ク  
モノナリ然レバ小事ヲモ大事ニ  
言ヒナシ輕キ事ヲモ重キ様ニ言  
ヒフラシ一人言ヒ出セバ諸人口  
口ニ言ヒチラメ大ナル禍トナル

モノナリ能クイマシムベシ其ノ  
家老奉行等タトヒ奸佞ナラズ氏  
常ク見聞ク事ノ私ニ牽レテ人ノ  
怨ヲモ受ルナリ主人其ノ威勢ヲ  
抑ヘシケバ必ズ救クモノナリ人  
ノ臣下トメ其ノ誠ヲ盡シカク竭  
シテヨク奉公第一ニ忠ヲ思フ者  
ハ大ナル寶ニメ國家ノ福ナリ家

人ヲ使フニハ此ノ思慮アルベキ  
事ナリトノ至ス親忠君常々此ノ  
詞ヲ違ヘジト守リ至ヒテ父ノ政  
ヲ易ヘ至ハズ安城ノ領内ヲ治メ  
諸士ヲモハゴクニ給ス平生家老  
ナドニ物語アリケルハ信忠君ツ  
子ニノ至スハ家ニ譜第ノ臣下多  
キハ如何様ナル國郡ニモ換ヘ難

キナリト我レ其ノ比年若キ故  
ニ何心モナク打過又今是ヲ思フ  
ニ國家ノ寶ハ人ヨリ外ハ無キモ  
ノナリトノ至ス御家人ニナク是  
ヲ聞テ感涙ヲ流シ有リ難キ事ニ  
思ヒ明日ニモ何事ニテモアラバ  
走り廻リ真先ニ討死メ忠義ヲ立  
ツベキモノナリトオノク言ヒアハ

リ親忠君當家再興ノ祈禱又ハ先  
祖菩提ノ為ト思召テ額田郡鴨田  
ト云處ニ一寺ヲ建立シ玉ヒ寺領  
ヲ寄附メ大樹寺ト名ツケタメ  
大樹ハ將軍ノ別號ナリ後ハ御子  
孫大將軍トナリ給ヒ天下ヲ治メ  
玉フ前兆ナリ親忠君ハ後ノ事ニ  
テモ明ニ知リ玉ヒテカクハ名

ツケ玉フカト世ノ人イヒテアリ  
一説ニハ伊田合戦ニ軍士多ク死  
シテ戦場ニ夜々光リ物アリケル  
又親忠君イタハシク哀キ事ニ思  
召テ此ノ寺ヲ建立シ給ヒテ數年  
ノ後大樹寺ト名ツケ玉フトアリ

伊田合戦ノ事

其比叅河國ノ諸領主タガヒニ争